

屋久島へ

屋久島へ家族旅行に行きました。

大自然に抱かれると、人間とはちっぽけな存在であることを再認識します。言葉による説明は不要かもしれません。画像を多く挿入します。

皆さまが、それぞれに感じていただければ幸いです。

屋久島は、九州最南端の佐多岬から南南西方向へ約 60km の洋上に位置する周囲約 132km のほぼ円形の島です。島の中央には、九州最高峰の宮之浦岳をはじめ、1,500m 以上の高峰が連なり、「洋上のアルプス」とも呼ばれています。



屋久島に自生する樹齢 1,000 年以上のスギを屋久杉といいます。中でも、樹齢 4,000 年を超える縄文杉や樹齢 3,000 年の紀元杉が有名です。これらを見るには 10 時間以上かけて山登りをしなければなりません。トレッキング用の装備が必要です。

私たちは、初心者用に整備された 1 時間ほどのコースをいくつか、ゆっくりと歩きました。



屋久島を 1 周するには、通常、車で 3 時間ほどかかります。

途中、林道でシカやサルに会いました。どちらも小ぶりで、「ヤクシカ」「ヤクサル」と命名されています。また、海や滝の絶景スポットもあります。思いのままに、のんびりと回りました。



出発の日に、屋久島環境文化村センターで屋久島の自然・生活・文化を勉強しました。大型映像やパネル展示によって、わかりやすく紹介されています。

本当は、最初に行くべきなんですが・・・。

自然の豊かさと森の歴史に触れ、生きていることのありがたさを実感した旅でした。